

歴代公民館長

湖山西地区公民館 開設：平成4年4月1日
湖山西地区公民館 竣工：平成9年4月1日

歴代	氏名	任期		公民館の場所	
		年数	期間		
初代	國富三郎	1期	1年9ヶ月	H4.4.1~H5.12.28	あけぼの会館
二代	一柳千代乃	1期	3ヶ月	H6.1.3~H6.3.31	北西会館
三代	岡本祐	2期	4年	H6.4.1~H10.3.31	北西会館 / 新築竣工(H9.4.1)
四代	大谷茂	4期	7年	H10.4.1~H17.3.31	
五代	宮石重士	1期	2年	H17.4.1~H19.3.31	
六代	星見清樹	4期	7年	H19.4.1~H26.3.31	
七代	山本慶治郎	新任		H26.4.1~	

平成26年度 公民館運営委員会開催

4月26日(土)に、平成26年度湖山西地区公民館運営委員会が開催されました。構成員43名中37名の出席を頂きまして、平成26年度の公民館運営方針・事業計画・収支予算・役員選任について審議承認されました。今年度の事業内容等は、順次「公民館だより」[湖山西ホームページ]にてご案内いたします。多数の方のご参加・ご来館をお待ちしております。

平成26年度湖山西地区公民館運営委員名簿

役職	氏名	所属	町内会名	役職	氏名	所属	町内会名
館長	山本慶治郎	公民館	茶園西	要員	田中邦夫	町内会(区)長	湖山団地7
委員長	鎌木隆	自治会会長 まち協会長	北西		山本剛	〃	妙浜
副委員長	渡辺琢也	自治会副会長	湖北		田中靖夫	〃	かがやき
	藤原直人	自治会副会長			栢谷悟	〃	新田
幹事委員	岩崎義幸	社会福祉協議会会長			村中一徳	〃	白沢 飛行場
	田住宣藤	老人クラブ連合会会長			山根英昭	〃	湖東ヶ丘
	小林正文	健康づくり推進員協議会会長			藤中弘一	〃	公園北
	今井久仁子	民生児童委員協議会会長			南嶋英人	〃	市住1区
	瀧田忠司	体育会会長			川上正義	〃	市住3棟
	松本美穂子	西小学校PTA会長			道本真二	〃	湖山団地4
	大久保弘	子ども会指導者連絡協議会会長			豊田文雄	〃	湖山団地5
	星見崇雄	壮年団代表			川合達也	〃	湖山団地6
監事	大井義実	自治会監事	堀越		石田昇三	〃	あけぼの
	吉野公	自治会監事	島大南団地		北川義彦	〃	白鳥
委員	小林正文	交通安全協会湖山西支部長			鈴木正弘	〃	大寺原
	村上智恵	更生保護女性会代表			結方英志	〃	うぶみヶ丘
	永野康子	食生活改善推進員会代表			武田久雄	〃	妙丘
	藤岡清和	学識経験者			徳安光夫	〃	宇間前地
主任	楠田恵美子	公民館			岡田武夫	〃	大学前
主事	小林千壽	公民館			坂口孝徳	〃	塔ノ角
主事	山根尚子	公民館			木村義彦	〃	星池
					亀谷剛宏	〃	白沢 寄舎

公民館長の就任にあたって



湖山西地区公民館
館長 山本 慶治郎

四月一日付で湖山西地区公民館の館長に就任しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。
さて、公民館の役割と機能として、「つどい・まなぶ・むすぶ」の三つがあります。
人と人が集う機会を、また、自分と他の人ひととよりよい関係で生きていくための学びを提供します。地域に住む人の持ち味や能力・得意分野を生かして、人と人とグループを結んでいきます。
生涯学習委託事業として「子どもと大人のふれあい事業」「特色ある公民館活動事業」「人権啓発推進事業」「地域の仲間づくり事業」を実施しています。
また、毎年秋には「スーパーカーレッジ」を開催し、講師の方に専門的な立場で講演をしていただきます。
各事業及びスーパーカーレッジについては「公民館だより」等でお知らせしますので、多数の方の参加をお待ちしています。

学ぶためには「心の若さ」が必要ですが、肉体は年とともに衰えていきますが、精神力はいつまでも保つことができます。
そのことについて、サムエル・ウルマンの「青春」(作山来久訳)という詩を紹介して就任のあいさつといたします。

「青春」

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたをいう。
たくましい意志、ゆたかな想像力、炎える情熱をさす。
青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは臆病さを退ける勇氣、安きにつく気持を振り捨てる冒険心を意味する。
ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。
年を重ねただけで人は老いない。
理想を失うとき初めて老いる。

60歳であろうと16歳であろうと人の胸には、驚異に動かされる心、おさな児のような未知への探求心、人生への興味の歡喜がある。
靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲歎の水にとざされるとき、20歳であろうと人は老いる。
頭を高く上げ希望の液をとらえる限り、80歳であろうと人は青春にして已む。

出典「青春とは、心の若さである。」角川文庫
※原詩の都立文庫の二知を参考にしています。「♪♪♪♪♪」

退任にあたって



湖山西地区公民館
前館長 星見 清晴

真冬のような寒さが続いた三月でしたが、春本番を満喫することができた季節となってまいりました。
このたびの人事異動にあたり、七年間にわたりお世話になりました湖山西地区公民館を退任することになりました。この間地域の皆様には何かにつけ激励ならびに多大なご支援をいただきましたこと厚くお礼申し上げます。ふりがえってみたいです。七年前はまちづくり協議会の設立を巡って、鳥取市全体で「つくる、つくらなくてもよい」の議論の渦中でした。その後、二年の議論を踏まえて湖山西地区まちづくり協議会の設立にこぎつけることができたのは大久保前自治会長の献身的な努力の賜でした。公民館では公民館事業ならびにまちづくり協議会事業の実施に当たり、事業内容の検討や実行委員会の立ち上げ等について具体的に準備を進めさせていただきました。現在では地域の皆様の積極的な協力で湖山西まちづくり協議会の五大事業が定着し、地域のコミュニティ確立に一段落を付けるようになってきたと感じています。公民館は社会教育・生涯学習の場であり、地域コミュニティの拠点です。また、公民館は設立当初から「自から進んで学習する場」として設立されている機関ですので、今後は皆様と共に活動させていただけたらと思っています。七年間、わがままなことばかりの放蕩でしたが、お許しをいただいた退任のあいさつと致します。